

2026年の新年を迎えて

一般社団法人 日本繊維技術士センター 理事長 西中久雄

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には平素から当センターの活動にご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

昨年は酷暑の夏で、史上最高の猛暑日を数え、冷感・冷却・遮熱などの繊維製品も話題になり「地球温暖化」を実感した年になりました。

繊維業界ではユニチカの繊維事業撤退表明、クラレのポリエステル長繊維の生産撤退、グンゼの縫製工場の集約など、ますます国内繊維事業の縮小が進んだ1年でした。

JTCC の運営も厳しい状況ですが、運営組織のコンパクト化、経費削減を進めております。また若手会員の活動への参画を進め、技術士受験講座や教育講座の講師への任用も進めてまいります。

繊維の教育講座（「繊維の基礎～素材から製品まで～」、アパレル製品の製造と品質管理講座、新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」、「知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開」）や T E S 受験講座、技術士試験講座につきましては、オンライン配信により全国各地から参加いただけるようになっておりますので、ご活用いただければ幸いです。

今後とも JTCC ニュースを通じて、賛助法人・団体会員、業界の皆様には有益な情報をお届けできるように努めてまいります。

今年もご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

I. 日本繊維技術士センターの行事予定

J T C Cホームページはこちら→ <https://jtcc.or.jp/>

< J T C C開催講座のご案内 >

●令和8年度 技術士第一次試験、第二次試験の実施について

令和8年度の試験日程が決まりました。詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

	技術士第一次試験	技術士第二次試験
受験資格	制限なし	技術士第一次試験合格者
試験日	令和8年11月22日(日)	令和8年7月20日(月)
試験会場	北海道、岩手県、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、静岡県、愛知県、大阪府、兵庫県、広島県、香川県、愛媛県、福岡県、鹿児島県及び沖縄県	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県
受験申込書等配布期間	令和8年6月5日(金)～6月24日(水)	令和8年3月24日(火)～4月15日(水)
受験申込受付期間	郵送受付: 令和8年6月10日(水)から 6月24日(水)まで WEB 受付: 令和8年6月10日(水)9:00 から 6月23日(火)17:00 まで	郵送受付: 令和8年4月1日(水)から 4月15日(水)まで WEB 受付: 令和8年4月1日(水)9:00 から 4月14日(火)17:00 まで
合格発表	令和9年2月に、合格者の氏名を官報で 公告し、本人宛てに合格証を送付	筆記試験: 令和8年11月に可否を通知。 口頭試験: 令和9年3月に合格者の氏名を 官報で公告し、本人宛てに合格証を送付

JTCCにおいて技術士第一次試験、技術士第二次試験の受験講座を開催します。日程が決まり次第お知らせします。

●2025年度 繊維寺子屋「観て・触って・考える体験塾」

用意された素材原料や糸、布、製品などを実際に観て・触っていただく体験型の講座で、そのプロセスや各生産現場の臨場感を踏まえて解説します。業務とは異なる立場で、素材・副資材・最終製品などへの理解を深めることに主眼を置いています。素材編・アパレル編・現場見学編に加えて、世界の繊維産業の現況や SDGs、脱炭素といった環境テーマの講義も取り込み、繊維産業全体のつながりを深く理解できます。繊維産業へこれから入門される方はもちろん、経験をお持ちで視野を広げたい、学びを深めたい方にも最適な内容です。

Aコース(素材、布編): 2026年 1月17日(土)、24日(土)

Bコース(アパレル編): 2026年 2月 7日(土)、14日(土) [詳細はホームページをご覧ください。](#)

●アパレル製品の製造と品質管理講座

オンライン開催

日時: Aコース 3/3(火) 3/10(火)

Bコース 3/5(木)、3/12(木)

アパレル製品の製造や仕入・販売、アパレル用材料を取扱う担当者向けの講座です。

➡ 詳細は別紙(9～10頁)を参照ください。

●第6回先端繊維技術セミナー

オンライン開催

日時: 2026年 3月14日(土) 13:30～16:30

講演1: 「アクリレートの開発と今後の展望」 日本エクスラン工業(株)

丹後 佑斗 氏

講演2: 「混紡繊維の分離・リサイクル技術」 大阪大学大学院

宇山 浩 氏

申込み: 3月5日(土) 締め切り jtcc-jyoho@mbr.nifty.com 荻野 毅 まで

会費: 会員 3,000 円 会員外 4,000 円。

●TES 受験講習会 オンライン開催

日 時： 2026年 3月28日(土) ～ 6月7日(日) 8日間 9時30分～17時00分頃

TESは繊維製品の企画・設計から消費に至る各段階で発生する品質上の諸問題を解析し、品質向上に寄与することを役目として期待されています。それらの製品の製造や販売を行う業務の中でスペシャリストとして認められるための受験講座です。

講 師： 松永伸洋、上田良行、荒木隆宏、樋之口孝子 ほか

申込み： 3月24日(火) 締め切り jtoc-ed-tes@mbrnifty.com 松永伸洋まで

会 費： 13,300～66,000 円(選択コースにより異なる)

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

新規発表なし。

2. 環境省

●環境省 Green Value Chain 促進ネットワーク第2回会員交流イベント 2025/11/25

[「アパレル・ファッション業界が臨む サステナブルな未来」](#)

～脱炭素に向けたガイドラインと策定に至る経緯とアパレル各社が、第一歩を踏み出すことができる進め方～

一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 CSR 委員会

環境トレーサビリティWG 座長 **枝村 正芳**(株式会社 ワールド)

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会

[繊維ハンドブック 2026 について\(ご案内\)](#)

2026 年版からは冊子での発行をとりやめ、WEB サイトにて「国内統計編」「国際統計編」は Excel、「資料編」は PDF で閲覧(ダウンロード)していただく形式となります。

●日本綿業振興会

新規発表なし。

●日本染色協会

[染色整理加工実績表\(2025年10月\)](#)

・[セーフティネット保証5号の指定業種のお知らせ\(2025.12.25\)](#)

・[令和8年経済センサス-活動調査について\(2025.12.22\)](#)

・[重点支援地方交付金を活用した支援策及びパンフレット更新について\(2025.12.5\)](#)

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)

[2025年度「認証制度説明会」及び「マーク管理研修会」資料の掲載につきまして\(2025.12.05\)](#)

標記の説明会及び研修会を11月11日(火)に大阪会場(KKRホテル大阪)、27日(木)に東京会場(KKRホテル東京)にて開催致しました。当日の配付資料を以下に掲載いたしますので、企業内部での教育・研修などにご活用願います。但し、掲載画像の利用につきましては、必ず繊維技協事務局までお問い合わせいただきますようお願いいたします。また、画像の転載や複製等は一切禁じますので、くれぐれもご注意くださいを、併せてお願い申し上げます。

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

[2026 年度 新入社員教育研修会 「繊維の基礎知識講座」&新人フォローアップ研修付き](#)

[企業の魅力を伝える採用方法としてのソーシャルクリエイティングセミナー～採用難時代に有効な情報発信のあり方とは～](#)

[定年退職・再雇用者へわかりやすく説明する年金・社会保険の仕組みと手続き](#)

[新春きものパーティー\(2026年1月24日\)開催のご案内](#)

1月・2月 TES会行事

各行事へのお申込みは、右下に記載された二次元コードから可能です。

また、記載以外の支部・行事も開催しておりますので、詳細についてはTES会の公式ホームページをご確認ください。

※『TES会本部事務局』で検索してください。

西日本

第3回 繊維勉強会

【日時】1/23(金) 13:45～17:10

【場所】大阪産業創造館 6階会議室 E

【内容】講演①『今、一番選ばれるリサイクル。ラグジュアリーからドメプラまで4000社』

講師：(株) shoichi 代表取締役 山本昌一氏
廃棄在庫を年間4000万枚の削減を実現した経験と、持続可能性向上の取り組みを紹介。

講演②『繊維基礎講座』

講師：(一社)日本繊維技術士センター(JTCC) 佐藤忠義氏
繊維製造工程や品質管理の実例を解説。実習で繊維三原組織や糸番手確認も体験できる。

【参加費】3000円

【締切】会場：1/8(木)



中部

TES新合格者歓迎会・懇親会

【日時】1/24(土) 13:00～16:45

【場所】名古屋文化短期大学

【内容】《第一部》合格者紹介と特別セミナーを実施。セミナーでは、マッシュスタイルラボ執行役員岩木久剛氏が、FURFREE宣言から植林プロジェクトまで、同社が推進するサステナブルな取り組みやカーボン・ニュートラルへの具体的な活動について解説。

《第二部》歓迎懇親会 会場すぐ近くの『Aoi Café』にて実施。

【参加費】会 員：4000円

非会員：5000円

※新合格者は会員・非会員とも無料

【締切】1/15(木)



九州

第3回 講演会

【日時】2/6(金) 14:00～16:00

【場所】JR博多シティ 10階会議室 E+F

【内容】『縮むアパレル消費、変わる店舗』

講師：イオン九州株式会社 デベロッパー事業本部
リーシング部 鉄野清士氏

《第1部》データで読み解くアパレルの消費構造と販売チャネルの変化を検証

《第2部》ご参加の皆様と製造から販売・消費・アフターサービスなど各チャネルにおける動向について情報交換し、今後のアパレル販売の方向性を考察

【参加費】会 員：1000円

非会員：2000円

【締切】2/4(木)



中部

第163回 クレーム事例勉強会

【日時】2/13(金) 18:30～20:00

【場所】瀧定名古屋(株) 17階ホール

(愛知県名古屋市中区錦2-13-19)

【内容】グループに分かれ実際の事故品の検討を行った後、検査機関による実際の事故事例を試験方法や試験結果を示して解説します。

講師：(一財)日本繊維製品品質技術センター様より派遣の予定

【参加費】会 員：1000円

非会員：2000円

【締切】2/7(木)



ファッションビジネス必携資格
繊維製品品質管理士



一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-11-13-205
電話：03-3437-6416
TES ホームページ：https://www.tes-shikaku.jp



繊維製品品質管理士

TES

Textiles Evaluation Specialist

◆**繊維製品品質管理士（TES）とは**

繊維製品品質管理士(TES)は、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図り、製造や販売を適切な方向に導くスペシャリストです。

◆お申し込み方法

WEB 出願となります。

PC・スマートフォンでHPへアクセスし、お申し込みください。 ※詳細はHPをご覧ください。

◆試験科目(5科目)

短答式試験（基礎知識を問う）

- ①繊維に関する一般知識
- ②家庭用繊維製品の製造と品質に関する知識
- ③家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題に関する知識

記述式試験（識見・応用能力を問う）

- ④事 例
繊維製品の品質・性能に関する消費者苦情の発生を未然に防止するための製品企画および品質管理に関する応用能力の有無を問います。
- ⑤論 文
社会および繊維産業の現状の理解のうえに、繊維製品品質管理士として必要な識見を問います。

2026年度試験日

7月12日（日）

試 験 会 場

東京試験場	東京23区(予定) 後日HPでお知らせします
名古屋試験場	名古屋大学
関西試験場	京都女子大学
福井試験場	福井大学 文京キャンパス
岡山試験場	岡山国際交流センター
福岡試験場	JR博多シティ会議室

◆試験の詳細・受験テキストの

お申し込みはこちら

<https://www.tes-shikaku.jp>



事前エントリー
2月1日

出願受付
4月1日～5月22日

受験票のお届け
6月中旬

試験日
7月12日(日)

要項発表 4月1日

*試験結果発表 9月中旬

*資格認定日 11月1日

お問い合わせ先

一般社団法人 日本衣料管理協会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-11-13-205
TEL 03-3437-6416 FAX 03-3437-3194
<https://www.jasta.or.jp>
E-mail: jasta@mtb.biglobe.ne.jp

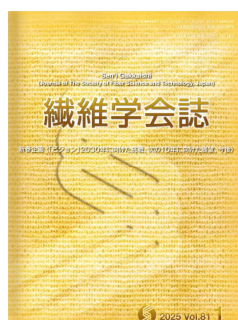


※試験会場は変更する場合があります。最新情報は随時HPにてご案内いたします。

Ⅲ. (技術情報)

詳細は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆＜繊維学会誌＞ 2025年12月号



＜時評＞

化繊産業の課題と化繊協会の取り組み 化繊協会会長 内川 哲茂

＜特集 頑張る若手研究者 年次大会優秀口頭発表賞の受賞者から②＞

側基デザインで実現する資源循環型ビニルポリマー 千葉 耀太

結晶性を有するガードラン誘導体の熱的特性と繊維化および結晶化特性 加部 泰三

エラストマー中の水素結合基の挙動 田島怜奈・新澤英之・中川慎太郎・吉江尚子

二波長照射によるクロモニック液晶の光配向と光固定:

イオン性ポリシロキサンを活用 原 光生

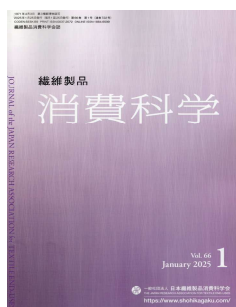
ポリロタキサン含有ビトリマーを用いた

環境配慮型炭素繊維複合材量に関する研究 安藤 翔太

超高分子量ポリエチレン融体の動的挙動から

分子鎖絡み合いネットワークを評価する 高澤 彩香

◆＜繊維製品消費科学会誌＞ 2025年12月号



＜時評報告＞

消費科学の理念を受け継ぐ (株)クラレ 川上 竜司

＜解説＞

シリーズ「繊維産業におけるSXの取り組み」12.

カーペットのリサイクルと環境ラベル 日本カーペット工業組合 窪田 衛

シリーズ「企業の最新技術研究による商品・サービス紹介」26.

—温故知新のテキスタイル—「砧打ち」を応用した絹-PE 交織織物の開発
福島県ハイテクプラザ 中島 孝明

＜資料＞

デジタルコンテンツ投稿におけるエンゲージメントマーケティングの有効性

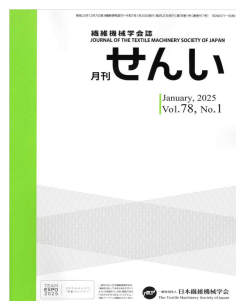
武庫川女子大学 穂原 寿識

＜技術レポート＞

アウトドアウェア用軽量高耐久ストレッチ織物の開発

東洋紡せんい 塚本暁・飯村渉、東洋紡エムシー 小松陽子、
カジナイロン 堺美沙希、カジレーネ 澤本勝己

◆＜繊維機械学会誌＞ 2025年12月号



＜巻頭言＞

実務経験者による繊維のおもしろさを伝える大学講義

源中 修一

＜解説＞

京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵『紅毛船端物本帳(オランダ製)AN.90』に添付されている
裂について

西村太良、萩原理一、佐々木良子、行松啓子、藤井健三、並木誠士

染色業界における万能型燃焼炉ボイラーの技術的展望

高木 翔平

衣類に対する大学生が抱くエコ意識とその実践状況

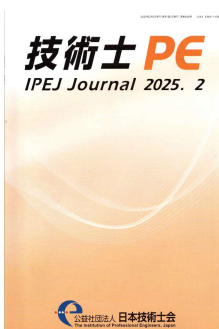
辻 幸恵

＜学生会員のこえ＞

繊維素材の新しい可能性を切り拓く価値創造の挑戦 ～染料を用いない発色繊維の創成～

松岡 優仁

◆＜日本技術士会誌＞ 2025年12月号



スマート農業と農業構造転機 – 技術が拓く持続可能な未来
 構造的剪定による持続可能な緑地管理技術の実践
 村落自治を支える水の非代替性
 「情報処理学会と情報工学部会の CPD 企画連携」について
 日常業務の中の技術者倫理
 技術士活性化委員会を通じた技術士活動
 論文の書き方 – 投稿目的と論文構成方法 –
 建築設備設計「二刀流」の技術士を目指す

白谷栄作
 島田英泰
 野田岳仁
 黒澤兵夫
 前野収一
 阿部秀明
 面谷 信
 森下雅也

(月刊誌)、新聞 他)

◆＜加工技術＞ 2025年12月号



JTCC 知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開 講座

3 不織布

一般社団法人 日本繊維技術士センター 北洞俊明

2 ナノファイバー(下)

一般社団法人 日本繊維技術士センター 八木健吉

SEK マーク 新マーク制度が原動力に

一般社団法人 繊維評価技術協議会

魅せられた旅路 ―セルロースの世界を夢飛行 10

Advanced Consulting Partners 伊藤高廣

時空繊維 48 国際展示会とケルン

八木技術士事務所 八木健吉

シルクへのいざない 319 中国蘇州大学の白倫先生

元・信州大学 塚田益裕

320 中国・柳州市で開催された第9回国際シルク会議

◆＜不織布情報＞ 2025年11月号 (先月と同内容です)



【特集1】商社・代理店

いろいろな素材を仕入れて付加価値を付与し、顧客の要望により近い形へ姿を変えて販売する

旭化成アドバンス

紙パルプ・プラスチックフィルム・不織布などの試験・測定機器の専門商社としての

ユーザーニーズに対応

野村商事

技術志向型の専門商社として自社での研究・開発で枠にとらわれない提案

三晶

リーズナブルで適応性・高品質製品を迅速に供給

ユスココーポレーション

【特集2】海外・外資系企業

万博チェコ館でのセミナー・国際会議は成功裏に終了

東京ラボ・ショールームへはアジア各国から利用者が

KAZELFA

変革する次代へ不織布の可能性を広げる

フロイデンベルグ・スパンウェブ・ジャパン

メディカル用途の高性能な不織布製品を展開

日本のお客様と一緒に新たな商品開発も行っていく

ワンダフル日本

◆＜繊維新聞＞

		25年1～10月の衣類輸入(速報値)				日本繊維輸入組合が財務省貿易統計を基にまとめた速報値			
						下段は前年同期比伸び率%			
順位	国・地域	ニット製衣類		布帛性衣類		合計			
		数量(千点)	金額(百万円)	数量(千点)	金額(百万円)	数量(千点)	シェア	金額(百万円)	シェア
1	中国	1,095,451	705,181	544,248	540,466	1,639,699	53.3%	1,245,647	45.3%
		5.3	3.6	2.4	-1.5				
2	ベトナム	387,768	296,364	122,970	246,244	510,738	16.6%	542,608	19.7%
		11.6	12.9	1.5	7.9	12.1		12.1	
3	カンボジア	162,849	96,219	56,864	85,484	219,713	7.1%	181,703	6.6%
		18.7	20.3	0.0	9.9				
4	バングラデシュ	198,743	86,994	70,582	88,006	269,325	8.8%	175,000	6.4%
		11.5	8.0	12.1	11.8	10.6		12.5	
5	ミャンマー	112,218	56,062	97,666	113,421	209,884	6.8%	169,483	6.2%
		33.5	30.2	25.1	15.1				
6	イタリア	1,135	43,744	1,079	68,212	2,214	0.1%	111,956	4.1%
		-8.6	4.5	-5.1	5.9	-9.5		3.1	
7	インドネシア	37,820	33,731	32,792	53,115	70,612	2.3%	86,846	3.2%
		2.9	2.4	-5.7	-2.5				
8	タイ	41,540	23,375	8,986	6,672	50,526	1.6%	30,047	1.1%
		-11.3	-1.7	1.7	1.7	-2.2		0.9	
9	インド	19,823	10,273	25,219	25,458	45,042	1.5%	35,731	1.3%
		45.1	52.6	7.0	4.5				
10	ルーマニア	119	3,321	295	17,504	414	0.0%	20,825	0.8%
		-16.7	-1.5	-8.4	9.0	-32.0		-8.6	
	ASEAN	764,117	524,500	322,997	513,055	1,087,114	35.4%	1,037,555	37.7%
		13.2	13.8	6.4	8.3				
	EU	3,289	63,999	2,021	107,698	5,310	0.2%	171,697	6.2%
		-9.0	2.7	-7.6	4.9	-10.7		0.6	
	全世界	2,101,423	1,432,832	972,720	1,318,027	3,074,143	100.0%	2,750,859	100.0%
		8.7	7.4	4.3	3.7				
		為替レート (2025年1～10月)		148.62円/ドル		(前年同期比 98.69%)		出所:財務	

★ 日本繊維技術士センターの本部事務所の住所が変わりました。
〒550-0004 大阪市西区靱本町2丁目7番4号 シヅカビル 502

「JTCCニュース」では、毎月数社の**企業広告**や製品案内を**無料で**掲載させていただきます。

掲載をご希望の方は jtccnews@mbr.nifty.com までご連絡ください。

賛助法人・団体会員様からの声(技術的な問題、JTCCに対するご意見など)も、お待ちしております。

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市西区靱本町2丁目7番4号 シヅカビル 502

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 e-mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-9(滋賀ビル 506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 e-mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階 (公財)中部科学技術センター内)

☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 会員交流委員会 JTCC ニュース担当 伊勢智一

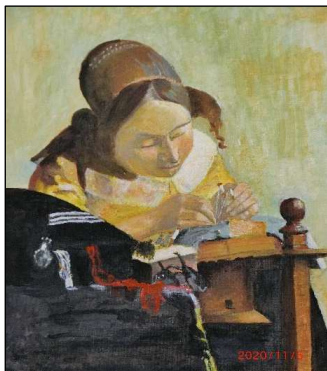
(別紙)

2026年3月版

企業の成長は人財を育てること。

(一社)日本繊維技術士センターは、社員の人材育成をお手伝いさせていただきます。

「アパレル製品の製造と品質管理講座」のご案内



「レースを編む女」フェルメール(模写)

オンライン開催(Microsoft Teamsを使用)

主催

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

〒550-0004 大阪市西区靱本町2-7-4 シヅカビル 502号

TEL 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575

メール jtcc-ed-apa@mbrnifty.com

担当 上田良行

本講座は、アパレル製品の製造や仕入・販売、アパレル用材料を取扱う担当者向けの講座です。アパレル製品の製造や品質管理について、実用的な知識を学び、ビジネスに役立てていただきたく開講いたします。

開催日(配信日) (Aコース或はBコースの何れかを選択してください)

Aコース 2026年3月3日(火)、10日(火)9時30分～17時

Bコース 2026年3月5日(木)、12日(木)9時30分～17時

「アパレル製品の製造と品質管理講座」の主な内容

- I. アパレル製品の製造(AIの活用)と品質管理(縫製工場評価チェックリストの活用)
- II. アパレル製品に使用される繊維の製造方法や特徴を解説
- III. アパレルに使用される織物、ニットの製造方法や特徴、品質問題と解決策を解説
- IV. アパレルに使用される織物、ニットの染色方法や特徴、品質問題と解決策を解説
- V. アパレル製品の製造技術と設備について、縫製技術・生産システム、設備の特徴や品質問題と解決策を解説、及び製品の検査についての解説
- VI. アパレル製品の品質管理(試験)について、試験の目的や問題の解決策を解説
- VII. アパレル製品の表示と法律について、その内容、問題と解決策を解説
- VIII. アパレル製品の品質問題と5Mによる問題解決策と方法について、事例を提示して解説

「アパレル製品の製造と品質管理」講座のスケジュールと内容

1. 日程と時間 (Aコース、Bコースは同内容です)

Aコース 2026年3月3日(火)、10日(火) 何れも 9時30分～17時

Bコース 2026年3月5日(木)、12日(木) 何れも 9時30分～17時

2. 会場

オンライン方式で開催(Microsoft Teams を使用)

3. 講座スケジュールと内容

日程	講義内容	時刻	時間(分)	講師名
1日目	挨拶	9時30分～	5	金田
Aコース	I. アパレル製品の製造と品質管理	9時35分～	55	金田
3月3日(火)	II. アパレル製品に使用される繊維	10時30分～	90	荒木
Bコース	休憩	12時～	60	—
3月5日(木)	III. アパレル製品に使用される織物・ニットの製造	13時00分～	120	清嶋
	IV. アパレル製品に使用される生地染色・加工	15時00分～	120	上田
2日目	V. アパレル製品の製造技術と設備、製品検査	9時30分～	150	正法院
Aコース	休憩	12時～	60	—
3月10日(火)	VI. アパレル製品の品質管理(試験)	13時～	90	橋本
Bコース	VII. アパレル製品の表示と法律	14時30分～	90	加藤
3月12日(木)	VIII. アパレル製品の品質問題の解決方法	16時～	60	住吉

4. 講師紹介

講師名	勤務先	講師名	勤務先
金田哲郎	元(株)ワコール	正法院浩三	元(株)デサント
荒木 隆宏	岡本(株)	橋本 章子	(株)ワコール
清嶋 展弘	元(株)デサント	加藤修司	岡本(株)
上田良行	元(株)ワコール	住吉弘一	元ゼット(株)

5. 受講料金と振込先

受講料金: 25,000円(税込、振込手数料は受講者負担でお願いします)

振込先: ゆうちょ振替口座 番号: 00990-6-134918、名義: JTCC教育活動委員会

6. 受付期間

2026年2月1日～25日

7. 申し込み方法

JTCCホームページから行ってください。 <https://jtcc.or.jp>

8. 講義テキストは事前送信します。

9. 問い合わせ

jtcc-ed-apa@mbrnifty.com 担当 上田良行